

地域・学校協議会の活動推進キャッチフレーズ

小浜市立加斗小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	回
地域及び家庭への学校公開	8回(のべ) 8日

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	20人
授業ボランティア(含:低ボラ)	31人
登下校支援ボランティア	57人
その他()	人

(3) 特色ある活動

テーマ 「心の教育の充実」

具体的活動

学校での活動が多くの人々に支えられていることを子どもたちに再認識させるため、子どもたちが日頃からお世話になっている皆さんを学校にお招きし、2月10日に子どもたちの手作りの運営で「感謝祭」を開いた。

通学安全見守り隊の皆さんをはじめ、食材提供者の皆さん、授業協力者の皆さんの代表33名の皆さんをお招きした。

6年生の先導でボランティアの皆さんに入場してもらい、司会の児童からボランティアの方の紹介、校長・PTA会長の挨拶と進み、児童代表のお礼の言葉に続き、各学年の出しものを発表、その後、茶話会に移り、ボランティアの皆さんと子どもたちが交流を深めた。

出しものには、演奏や歌あり踊りあり、暗唱ありの趣向を凝らした内容であった。

また、子どもたちが手作りしたミニカードをお礼に手渡すコーナーもあり、6年生が中心となって運営することができ、ボランティアの皆さんに大変喜んで頂くことができた。

参加頂いたボランティアの皆さんの感想には、学校での子どもたちの生活ぶりを見ることができて大変良かったとか、みんな一生懸命出しものをしてくれてうれしかったという感想をはじめ、これからもこの催しを続けていってほしいという感想が多くあった。



成果と課題

本校の教育目標「美しい心でたくましく生きる加斗っ子の育成」の達成に向けた一つの取り組みであり、学校での活動が多くの人々に支えられていることを子どもたち自身に再認識させるため、手作りの運営に携わらせた。

行事を迎える前からの出しものの練習をはじめ、お礼のミニカード作り等に一生懸命に活動する姿を見ることができた。また、6年生は全体の運営に携わり、当日はボランティアの皆さんの案内や紹介をはじめ大いに活躍してくれた。

ただ、時間に追われてしまうため、計画の段階からの子どもたちの参画が今一步である。次年度からは、計画の段階から子どもたちにももっと参画させ、ボランティアの皆さんに大いに喜んでもらえる行事づくりを目指したい。

